

第 23 期第 2 回 大会実行委員会議事録

日時：2021 年 4 月 25 日(土) 13:00-14:25

場所：オンライン (zoom)

議長：足立芳宏

記録：高田晋史

出席者：秋津元輝、浅見淳之、足立芳宏、鬼頭弥生、木原奈穂子、草処基、清原明子、関根佳恵、高田晋史、辻村英之、南石晃明、西村武司、野中章久、松下秀介、堀田学、増田忠義、矢倉研二郎、山口道利、山下良平 (以上 20 名、五十音順)

- 1) 浅見会長より挨拶がなされた。
- 2) 第 1 回大会実行委員会の議事録が確認された

【議題および報告】

(1) 2021 年度大会の準備状況について (企画・国際化)

松下企画担当理事より大会シンポジウム、コロナ特別セッション、個別報告の準備状況と今後の予定について説明がされ、質疑応答を経て承認された。

まず大会シンポジウムとコロナ特別セッションについて、タイムテーブルと各報告の内容について説明がされた。また、個別報告の準備状況については、個別報告のエントリー状況 (計 30 報告)、タイムテーブル、個別報告の運営体制、優秀賞の選考体制について説明がされた。

質疑応答の結果、コロナ特別セッションのテーマと個別報告優秀賞の審査や表彰については再考することとなった。

非会員の参加方法については、まずグーグルフォームで受け付けをし、その後メールで大会参加マニュアルを送信することが提案され、承認された。その際、メールの自動送信システムを使用するため、グーグルに課金をする必要があることが説明され、承認された。非会員へのアナウンスについては、農経関連学会や会員の知り合いを通じて周知することとなった。

この他、大会相談窓口、懇話室および予備会場については、庶務で担当することとなった。また、総会は、会員と非会員の識別が困難であることから、新たな部屋を設置せずに対応することとなった。さらに、大会シンポジウムやコロナ特別セッションの質問については、グーグルフォームで受け付けることとなった。

今後の予定について、コロナ特別セッションの各報告者には予稿の提出は求めないこと、学会誌には座長によるセッション報告を掲載することとなった。個別報告は、事前に接続テストを実施すること、個別報告論文予稿の期限を 10 月 22 日にすることとなった。

(2) 大会会計について (会計)

山口会計担当理事より大会予算 (案) について説明があり、承認された。

事務局から指摘されている税務上の課題については、税理士に相談して対応を検討することについて説明された。

(3) 大会の案内ポスターについて (組織広報)

堀田組織担当理事よりポスターの準備状況について説明があり、またニュースレターについては 9 月 29 日原稿締め切りにし 10 月 13 日に発行することが提案され、承認された。

最後に、秋津副会長より挨拶があり閉会した。

以上